

入試目前の今、「いまだにわが子は勉強のやり方がわかっていないのでは?」「苦手教科が成績全体の足を引っ張っている。このままでは志望校合格が難しいのでは?」といった焦りや不安を抱えている保護者は少なくありません。そこで、生徒それぞれの学力に合わせてきめ細かな学習指導を行うことで注目を集める「個別指導キャンパス」の代表・福盛訓之さんに保護者に向けてのアドバイスをお聞きしました。

# 受験生の 保護者さまへ

～子どもとの接し方～

個別指導キャンパス 代表・福盛訓之さん

お問い合わせ先: (0120) 934830



「生徒一人一人に合わせたオーダーメイドカリキュラムを作成し、集中的に強化します」と話す福盛代表

## 高校受験編

—受験生を持つ保護者から、どのような問い合わせが多いですか。

最も多いのが「勉強のやり方がわからない」「学習意欲が持続しない」「苦手教科はどのよう克服したらいいのか」といった相談です。また、「勉強とクラブを両立したいが、時間的に厳しい」といった声も。中1、2年は学習を含めた生活習慣に関する相談、中3年になるとどの高校を受験するかなど、具体的な進路に関する内容が多いです。

—思春期の子どもにも難渋している保護者への手厚い面談が評判を呼んでいます。

保護者のお悩みを教室長が詳しくお聞きしています。お子さまの現状(生活態度や成

績、学習意欲など)から始まり、保護者が何に不安を感じ、何を望んでおられるかに耳を傾け、教育指導のプロの立場からアドバイスをさせていただきます。また、教室長と親子の三者、あるいは教室長とお子さまだけの二者面談を選ぶこともあります。

—「個別指導キャンパス」での実際の指導について。

カウンセリングでお聞きしたお子さまの現状や性格などを分析する一方で無料の「単元別学力診断テスト」を受けていただきます。その上で、各単元の理解度を明確にデータ化した「オーダーメイドカリキュラム」を作成します。つまづいている単元を洗い出し、集中的に強化。また、自信を持た

せてモチベーションを上げる指導も行います。個別指導は通塾する曜日や時間帯が選べるので、従来どおりクラブ活動や習い事が併用できます。

—受験前に、保護者はどのようなことを心がけるべきでしょうか? また、受験生本人へのアドバイスもお願いします。

親としてはわが子が心配なあまり、つい感情的になってしまいます。ネガティブな言葉はお子さまのモチベーションを下げ、思考を止めさせてしまいます。言いたいことを我慢してお子さまの気持ちに寄り添い、前向きな言葉がけを心がけてください。受験生本人も自分の可能性を信じ、夢の実現に向けて頑張っていることを願っています。